

アスファルト混合物報告書

令和7年2月26日

様

製造会社

所在地 鳥取市南隈835

工場名 共同アスコン

配合の設計条件				
混合物の種別	骨材の最大寸法	基準密度	混合温度	
密粒度アスコン(13) I型	13 mm	2.384 g/cm ³	168 °C	
空隙率	飽和度	安定度	フローアル	値
4.4 %	75.3 %	8.47 kg	32	1/100cm
D S 値				
5,011 回/mm				

使用材料及び配合表					
使用材料名	産地名	生産会社	配合率	備考	
ストレートアスファルト					
改質アスファルトI型	ラバーフィックス	昭和瀝青工業(株)	5.8 %		
改質アスファルトII型					
石粉	岡山県真庭市宮地	中山石灰工業(株)	5.70 %		
5号碎石	岡山県美作氏巨勢	(株)北部碎石	%		
6号碎石	岡山県美作氏巨勢	(株)北部碎石	32.00 %		
7号碎石	岡山県美作氏巨勢	(株)北部碎石	18.80 %		
碎砂	岡山県美作氏巨勢	(株)北部碎石	17.90 %		
海砂	佐賀県唐津市	(株)住若	19.80 %		
再生骨材	鳥取県鳥取市南隈	共同アスコン	%		
添加剤()	山口県周南市	出光興産(株)	%		

アスファルト混合物配合設計書

混合物 : 密粒度アスコン(13)改質 I 型

共同企業体 共同アスコン

室 内 配 合 試 験 目 次

1. 室内配合試験

1-1. 使用材料の産地及び納入業者	1
1-2. 使用アスファルトの性状	2
1-3. 室内配合試験結果	
1-3-1. 混合物配合率及び合成粒度	3
1-3-2. 最適アスファルト量によるマーシャル性状値	3

以下バックデータ

- 常温骨材配合率計算表
- 理論最大密度計算表
- マーシャル安定度試験成績表
- マーシャル安定度試験相關図

1. 室内配合試験

1-1. 使用材料の産地及び納入業者

材料種類	材質	産地又は品名	納入業者
5号碎石	硬質粘板岩	岡山県美作市巨勢	株北部碎石
6号碎石	硬質粘板岩	岡山県美作市巨勢	株北部碎石
7号碎石	硬質粘板岩	岡山県美作市巨勢	株北部碎石
碎砂	硬質粘板岩	岡山県美作市巨勢	株北部碎石
砂	海砂	佐賀県唐津市	株住若
石粉	石灰岩粉末	岡山県真庭市宮地	中山石灰工業(株)
再生骨材	0 ~ 13mm	鳥取県鳥取市南隈	共同アスコン
アスファルト	ポリマー改質アスファルトI型	ラバーフィックス	昭和瀝青工業(株)

材料種類	5号碎石	6号碎石	7号碎石	碎砂	砂	再生骨材	石粉
通過質量百分率 (%)	ふるい目 37.5 mm						
	31.5 mm						
	26.5 mm	100.0					
	19.0 mm	98.4	100.0				
	13.2 mm	4.7	99.2	100.0	100.0		
	9.5 mm						
	4.75 mm		0.5	98.3	99.9	99.7	
	2.36 mm			0.4	84.5	96.4	
	0.600 mm				29.2	47.8	100.0
	0.300 mm				15.1	12.2	100.0
	0.150 mm				6.8	1.1	97.2
	0.075 mm				3.0	0.3	84.2
	比重 (g/cm ³)	表乾	2.680	2.686	2.667	2.656	2.594
		かさ	2.653	2.657	2.637	2.605	2.557
		見掛け	2.727	2.736	2.719	2.746	2.720
吸水率 (%)		1.01	1.09	1.14	1.97	1.42	0.13
すりへり減量 (%)		10.4	11.9	-	-	-	-
安定性 (%)			4.2	0.5	1.0	2.7	-
軟石量 (%)				-	-	-	-
細長・扁平量 (%)	-	-	-	-	-	-	-
単位容積質量		1.6	1.6	1.5	1.7	1.6	-
粘土塊 (%)	0.05	0.04	0.05	0.00	0.15		-
旧AS含有量							-
旧AS針入度 (1/10mm)							-
最大比重 (g/cm ³)							-
微粒分量試験 (%)							-

1-2. 使用アスファルトの性状

アスファルトの種類	ポリマー改質アスファルト I型	
アスファルトの名称	ラバーフィックス	
項目	試験値	規格
針入度 (25°C) 1/10mm	60	40以上
軟化点 °C	56.5	50以上
伸度 (7°C) cm	37	30以上
引火点 °C	356	260 以上
薄膜加熱質量変化率 %	0.04	0.6以下
薄膜加熱針入度残留率 %	70	65以上
密度 (15°C) g/cm ³	1.029	1.000 以上
タフネス (25°C) N・m	27	5以上
テナシティ (25°C) N・m	22.4	2.5以上
最適混合温度 °C	160~175	
最適締固温度 °C	150~160	

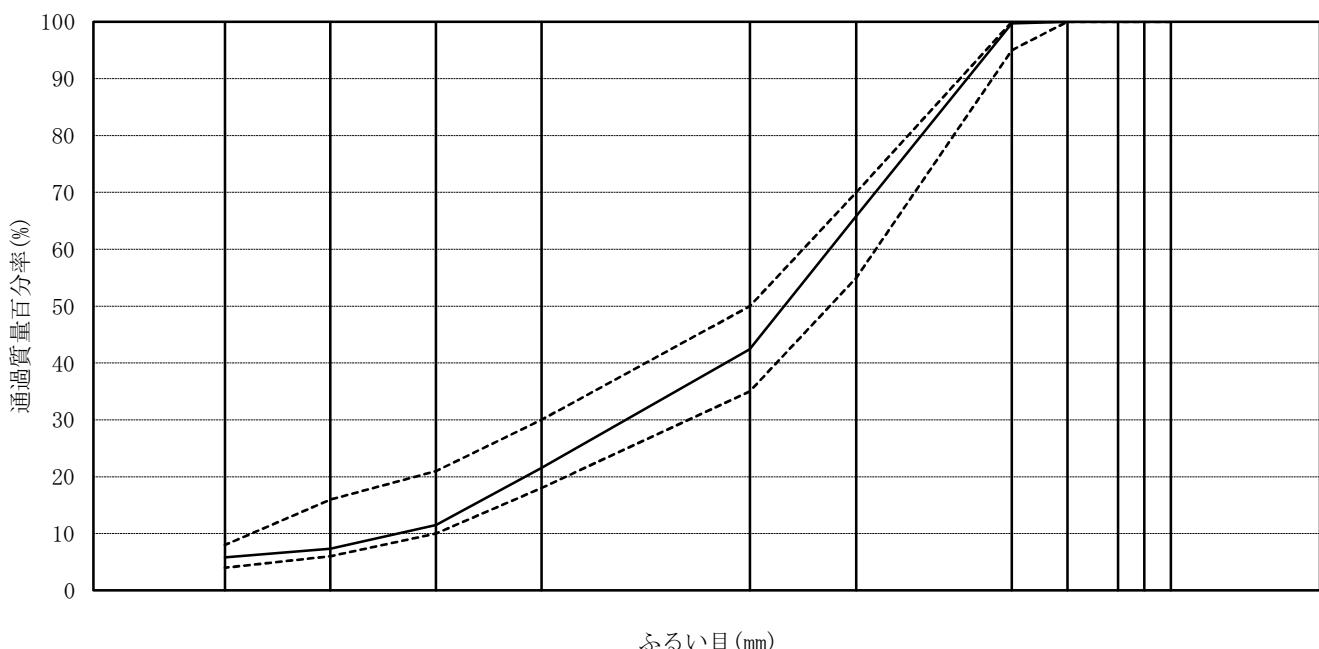
1-3. 室内配合試験結果（密粒度アスコン（13）改質I型）

1-3-1. 混合物配合率及び合成粒度

材料種類	骨材配合(%)	混合物(%)
5号碎石	0.0	
6号碎石	34.0	32.0
7号碎石	20.0	18.8
碎砂	19.0	17.9
砂	21.0	19.8
石粉	6.0	5.7
添加剤		
アスファルト	設計（5.8）	5.8
合計	100.0	100.0

ふるい目(mm)	53.0	37.5	31.5	26.5	19.0	13.2	4.75	2.36	0.600	0.300	0.150	0.075
通過質量百分率(%)					100.0	99.7	65.8	42.4	21.5	11.5	7.3	5.8
合成粒度												
中央粒度					100.0	97.5	62.5	42.5	24.0	15.5	11.0	6.0
粒度範囲	-	-	-	-	100	95 ～ 100	55 ～ 70	35 ～ 50	18 ～ 30	10 ～ 21	6 ～ 16	4 ～ 8

加積粒度曲線図



1-3-2. 最適AS量におけるマーシャル性状値

項目	AS量%	密度g/cm ³	空隙率%	飽和度%	安定度kN	フロー値1/100cm	動的安定度%
試験値	5.8	2.396	4.0	77.3	9.28	31	6,300
規格値	-	-	3~6	70~85	4.90以上	20~40	500以上

室 内 配 合 設 計 バ ッ ク デ 一 タ

合 材 種 類 : 密粒度アスコン(13)改質 I 型

常温骨材配合率計算

工事名:

混合物種類: 密粒度アスコン (13) 改質I型

試験日: 令和7年2月

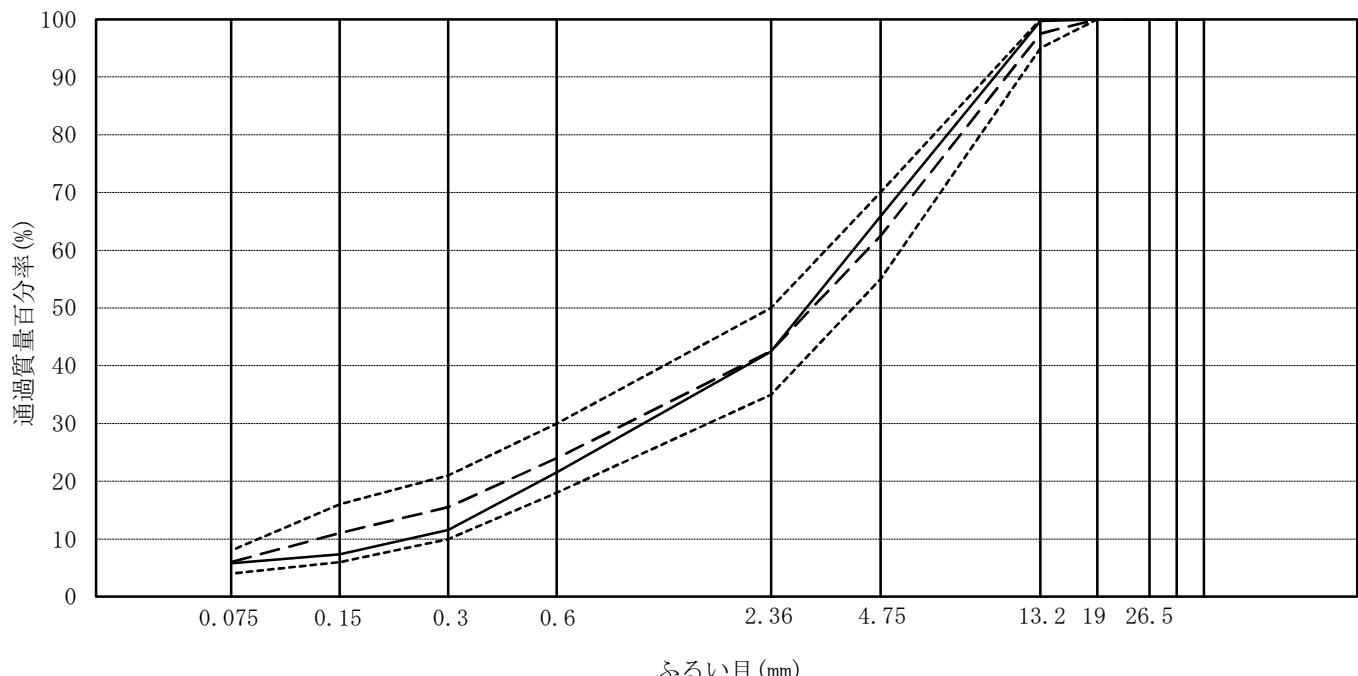
記事: 令和7年度 配合設計

試験者: 繁友芳明

材料	ふるい目 mm	37.5 mm	31.5 mm	26.5 mm	19.0 mm	13.2 mm	9.5 mm	4.75 mm	2.36 mm	600 μm	300 μm	150 μm	75 μm
通過質量百分率 (%)	① 5号碎石												
	② 6号碎石				100.0	99.2		0.5					
	③ 7号碎石					100.0		98.3	0.4				
	④ 碎砂					100.0		99.9	84.5	29.2	15.1	6.8	3.0
	⑤ 砂					100.0		99.7	96.4	47.8	12.2	1.1	0.3
	⑥ 再生骨材												
	⑦ 石粉									100.0	100.0	97.2	84.2

配合率 B	各骨材のふるい目の大きさ別配合率 (A) × (B) / 100											
① %												
② 34.0 %				34.0	33.7		0.2					
③ 20.0 %					20.0		19.7	0.1	0.0			
④ 19.0 %					19.0		19.0	16.1	5.5	2.9	1.3	0.6
⑤ 21.0 %					21.0		20.9	20.2	10.0	2.6	0.2	0.1
⑥ %												
⑦ 6.0 %					6.0		6.0	6.0	6.0	6.0	5.8	5.1
合成粒度	100.0	100.0	100.0	100.0	99.7		65.8	42.4	21.5	11.5	7.3	5.8
中央粒度	100.0	100.0	100.0	100.0	97.5	-	62.5	42.5	24.0	15.5	11.0	6.0

加積粒度曲線図



理 論 最 大 密 度 計 算

工 事 名 :

混合物種類 : 密粒度アスコン (13) 改質 I型

試 験 日 : 令和7年2月

記 事 : 令和7年度 配合設計

試 験 者 : 繁 友 芳 明

①	②	③			④	⑤
骨材の種類	骨材配合率 (%)	密 度 (g/cm ³)			計算に用いる比重	②/④
		表 乾	か さ	見掛け		
5号碎石	0.00	2.686	2.660	2.730	2.732	0.000
6号碎石	34.00	2.698	2.668	2.749	2.749	12.368
7号碎石	20.00	2.695	2.668	2.741	2.741	7.297
碎砂	19.00	2.679	2.643	2.742	2.742	6.929
砂	21.00	2.568	2.531	2.628	2.628	7.991
石 粉	6.00			2.720	2.720	2.206
$\Sigma ② = 100.00$					$\Sigma ⑤ = 36.791$	

⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	理論最大密度
新AS量 (%)	新AS配合率 (%)	新AS密度 (g/cm ³)	⑦/⑧	$\Sigma ⑤$	⑨+⑩	$(\Sigma ②+⑦)/⑪$ (g/cm ³)
4.5	4.50	1.029	4.373	36.791	41.164	2.539
5.0	5.00	1.029	4.859	36.791	41.650	2.521
5.5	5.50	1.029	5.345	36.791	42.136	2.504
6.0	6.00	1.029	5.831	36.791	42.622	2.487
6.5	6.50	1.029	6.317	36.791	43.108	2.471
5.8	5.80	1.029	5.637	36.791	42.427	2.494

備 考)

マーシャル安定度試験成績表

工事件名 :

試験目的 : 令和7年度 配合設計

混合物種類 : 密粒度アスコン (13) 改質I型

配合区分 : 室内配合

バインダー種類 : ポリマー改質アスファルトI型

試験日 : 令和7年2月

試験者 : 繁友芳明

骨材加熱温度 : 190 ℃
バインダー温度 : 168 ℃
突固め温度 : 155 ℃
突 固 回 数 : 50 回

バインダー密度 : (A) 1.029 g/cm³
力計の係数 : (B) 0.146 kN

試験条件	供試体番号	① アスファルト量 平均量 (%)	② 供試体 厚 (cm)	③ 空 重 量 (g)	④ 水 重 量 (g)	⑤ 表 重 量 (g)	⑥ 容 積 (cm ³)	⑦ 密 度 か さ	⑧ 理 論	⑨ 容ア ス フ 積ア ル ト 率の 率 (%)	⑩ 空 隙	⑪ 骨 材 間 隙	⑫ 飽 和	⑬	⑭	⑮	⑯
														アス フ アル ト 量 平均 量 (%)	アス フ アル ト 量 平均 量 (%)	アス フ アル ト 量 平均 量 (%)	アス フ アル ト 量 平均 量 (%)
標準	4.5	4.5		1203.6	695.8	1206.9	511.1	2.355							50	7.30	26
				1204.4	696.8	1208.4	511.6	2.354							52	7.59	28
				1205.2	697.7	1207.9	510.2	2.362							54	7.88	28
			平均					2.357	2.539	10.3	7.2	17.5	58.9		7.59	27	
	5.0	5.0		1207.7	705.3	1211.0	505.7	2.388							58	8.47	28
				1208.5	701.5	1211.4	509.9	2.370							56	8.18	26
				1206.9	704.0	1209.4	505.4	2.388							59	8.61	30
			平均					2.382	2.521	11.6	5.5	17.1	67.8		8.42	28	
標準	5.5	5.5		1212.0	708.1	1214.8	506.7	2.392							63	9.20	31
				1214.9	708.1	1217.3	509.2	2.386							62	9.05	29
				1211.5	708.1	1214.6	506.5	2.392							64	9.34	32
			平均					2.390	2.504	12.8	4.6	17.4	73.6		9.20	31	
	6.0	6.0		1218.8	712.8	1221.1	508.3	2.398							66	9.64	33
				1217.9	712.2	1220.5	508.3	2.396							64	9.34	32
				1217.0	711.3	1219.7	508.4	2.394							62	9.05	31
			平均					2.396	2.487	14.0	3.7	17.7	79.1		9.34	32	
標準	6.5	6.5		1220.6	713.4	1222.6	509.2	2.397							62	9.05	35
				1223.8	713.4	1225.5	512.1	2.390							60	8.76	32
				1222.1	713.2	1223.5	510.3	2.395							62	9.05	37
			平均					2.394	2.471	15.1	3.1	18.2	83.0		8.95	35	

$\text{⑥} = \text{⑤} - \text{④}$
 $\text{⑦} = \text{③} / \text{⑥}$
 $\text{⑨} = \text{①} \times \text{⑦} / (\text{A})$
 $\text{⑪} = \text{⑨} + \text{⑩}$
 $\text{⑫} = \text{⑨} / \text{⑪} \times 100$
 $\text{⑭} = (\text{B}) \times \text{⑬}$

マーシャル安定度試験相関図

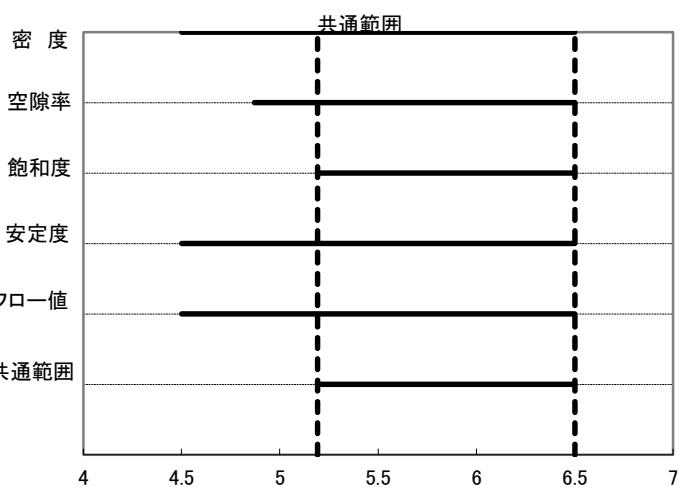
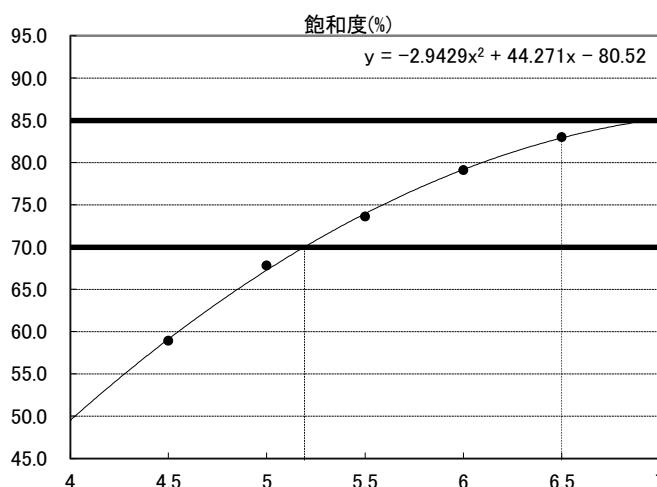
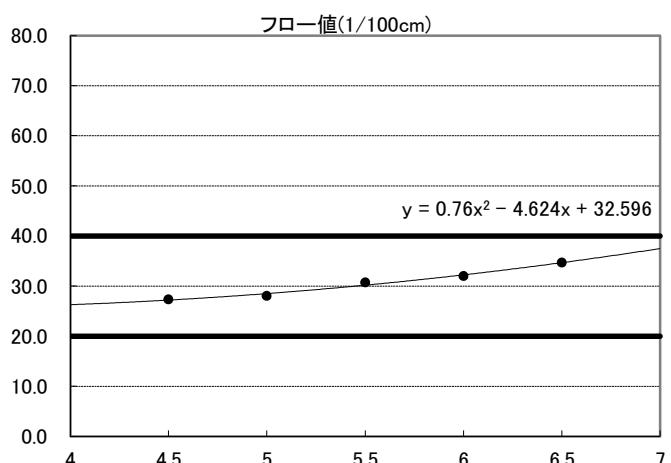
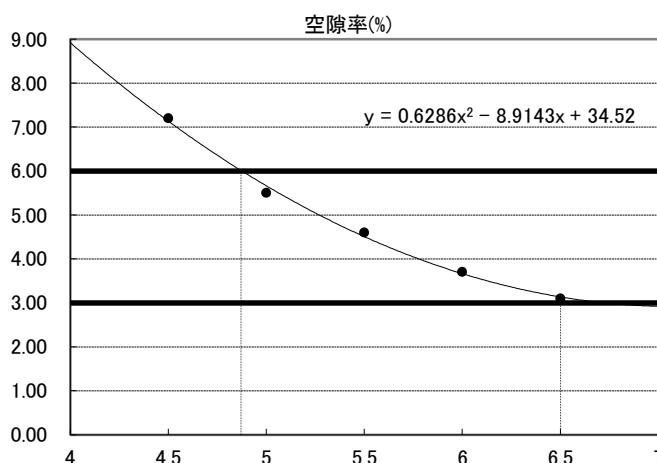
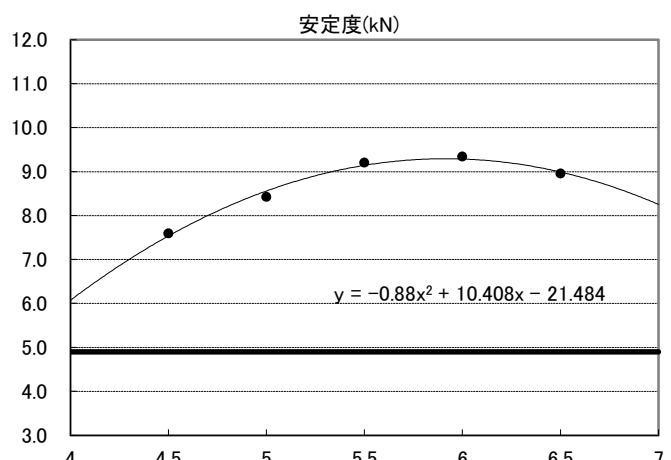
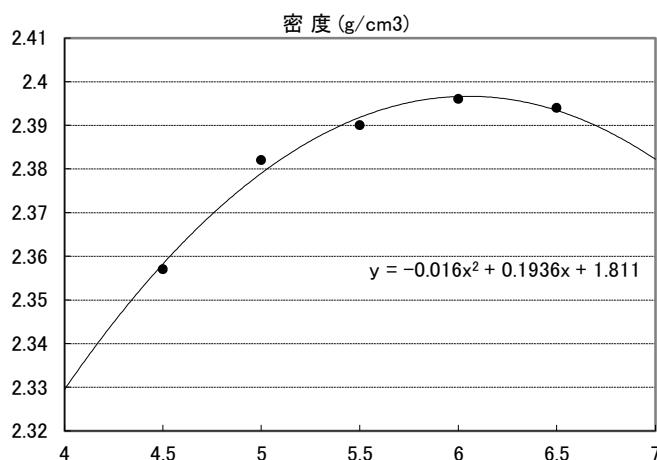
工事名 :

混合物種類 : 密粒度アスコン (13) 改質I型

試験日 : 令和7年2月

記事 : 令和7年度 配合設計

試験者 : 繁友芳明



規格を全て満足する範囲 : 5.19 % ~ 6.50 %
規格を全て満足する範囲の中央値 : 5.8 %

ホイールトラッキング試験

調査名・目的：令和7年度 配合設計

試験日： 令和7年2月

混合物種類：密粒度アスコン（13）改質I型 基準密度：A= 2.396 g/cm³

供試体作製場所: (1) 室内 2、現場 3、現場切り 換算係数 $C_2 = 1.0$

上載荷重 : 70 kg 60°C接地圧 : 0.63 Mpa 試験温度 : 60 °C

走行回数 : 3000 回 走行方法 : クランク式 チェーン式 換算係数 : $C_i = 1.5$

備 考)

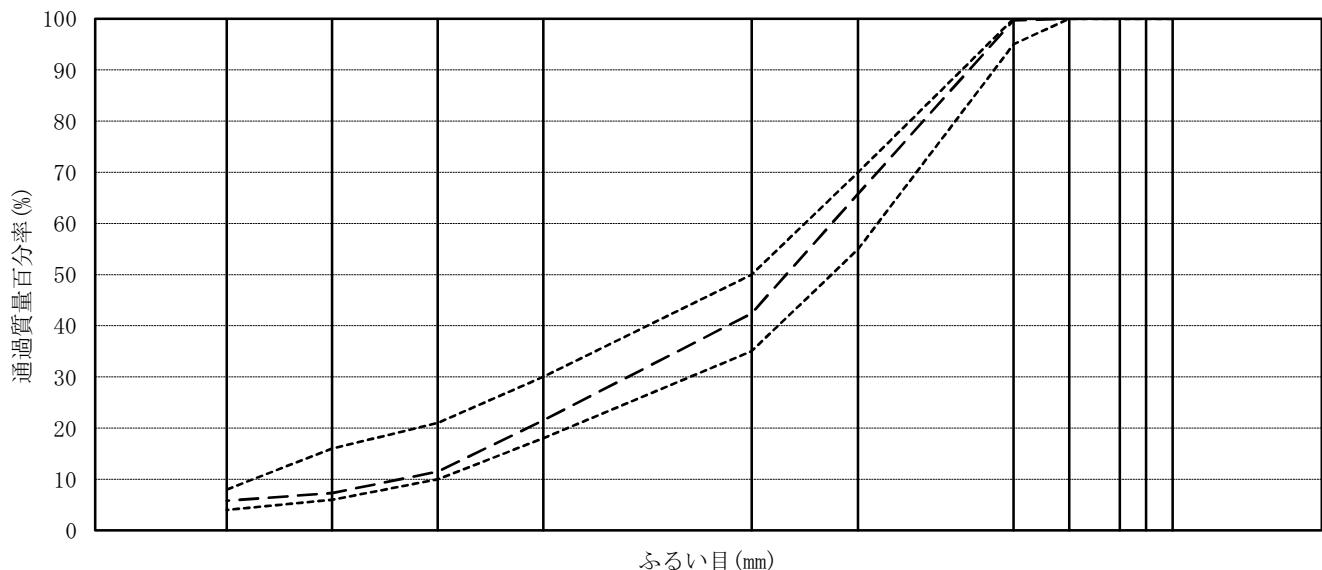
現場配合試験結果

混合物現場配合率及び合成粒度

材料種類		骨材配合(%)	A S 混合物配合(%)	計量値(kg)
IV	ビン	0.0	0.0	0
III	ビン	37.0	34.8	348
II	ビン	20.0	18.8	188
I	ビン	37.0	34.9	349
石	粉	6.0	5.7	57
アスファルト		設 計 (5.8)	5.8	58
合 計		100.0	100.0	1000

ふるい目(mm)	53.0	37.5	31.5	26.5	19.0	13.2	4.75	2.36	0.600	0.300	0.150	0.075
合成粒度					100.0	99.3	62.6	42.8	21.6	13.6	8.4	5.7
粒度範囲	-	-	-	-	100	95 ~ 100	55 ~ 70	35 ~ 50	18 ~ 30	10 ~ 21	6 ~ 16	4 ~ 8

加積粒度曲線図



試験練りにおける混合物性状及び混合条件

試験項目	基準値	規格及び目標値	項目	条件
突固め回数 回	50	50	混合能力 (t/H)	60
A S 量 %	5.8	-	混合能力 (kg)	1,000
密度 g/cm ³	2.384	-	混合時間 ドライ (S)	8
理論密度 g/cm ³	2.494	-	ウエット	35
空隙率 %	4.4	3~6	温度 骨材加熱 (°C)	190 ± 20
飽和度 %	75.3	70~85	アスファルト	168 ± 10
安定度 kN	8.47	4.90以上	混合物	168 ± 10
フローアーチメータ値 1/100cm	32	20~40		

現 場 配 合 設 計 バ ッ ク デ 一 タ

合 材 種 類 : 密粒度アスコン(13)改質 I 型

加熱骨材配合率計算

工事名:

混合物種類: 密粒度アスコン (13) 改質I型

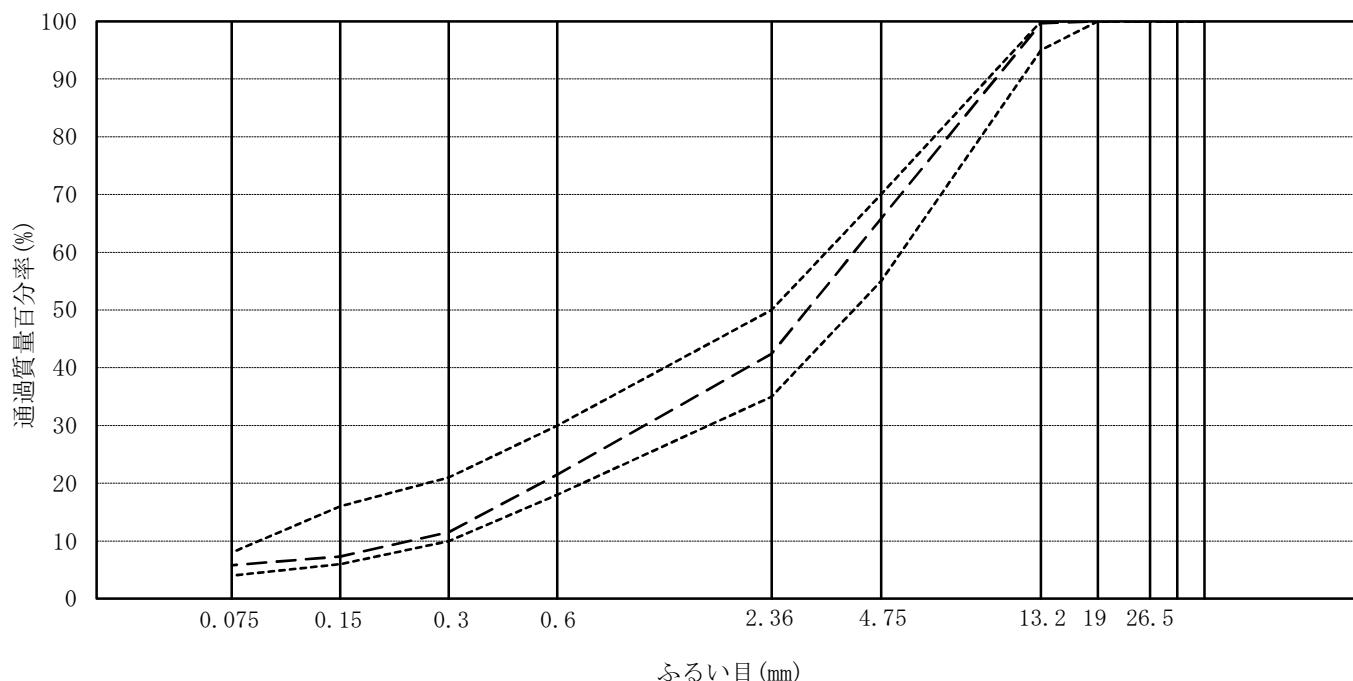
試験日: 令和7年2月

記事: 令和7年度 配合設計

試験者: 繁友芳明

材料	ふるい目 mm	37.5 mm	31.5 mm	26.5 mm	19.0 mm	13.2 mm	9.5 mm	4.75 mm	2.36 mm	600 μm	300 μm	150 μm	75 μm
通過質量百分率 (%)	① IV ビン												
	② III ビン				100.0	98.0			1.0				
	③ II ビン					100.0			96.0	2.5			
	④ I ビン								100.0	98.0	42.2	20.6	7.0
	⑤												
	⑥ 再生骨材				100.0	100.0			86.0	57.7	36.2	22.4	11.0
	⑦ 石粉										100.0	100.0	97.2
配合率 B		各骨材のふるい目の大きさ別配合率 (A) × (B) / 100											
①	%												
②	37.0 %				37.0	36.3			0.4				
③	20.0 %					20.0			19.2	0.5	0.0		
④	37.0 %								37.0	36.3	15.6	7.6	2.6
⑤	%												
⑥	%					0.0			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
⑦	6.0 %								6.0	6.0	6.0	6.0	5.8
合成粒度				100.0	99.3			62.6	42.8	21.6	13.6	8.4	5.7
基準粒度				100.0	99.7	-		65.8	42.4	21.5	11.5	7.3	5.8

加積粒度曲線図



マーシャル安定度試験成績表

工 事 件 名 :

試験目的：令和7年度 配合設計

混合物種類：密粒度アスコン（13）改質I型

配 合 区 分 : 球 堤 配 合

配管方式：現場配管
バインダー種類：ポリマー改質アスファルトI型

試験日：令和7年2月

試驗者：繁友芳明

骨材加熱温度 : 190 ℃
 バインダー温度 : 168 ℃
 突固め温度 : 155 ℃
 突 固 回 数 : 50 回

バインダー密度 : (A) 1.029 g/cm³
力計の係数 : (B) 0.146 kN

$$\textcircled{6} = \textcircled{5} - \textcircled{4}$$

$$\textcircled{7} = \textcircled{3}/\textcircled{6}$$

$$\textcircled{9} = \textcircled{1} \times \textcircled{7} / (\text{A})$$

$$\textcircled{11} = \textcircled{9} + \textcircled{10}$$

$$\textcircled{12} = \textcircled{9} / \textcircled{11}$$

$$\textcircled{14} = (\text{B}) \times \textcircled{13}$$

(D) 7